

自助・共助・公助の役割を理解し、行動を。



平成23年3月11日 東日本大震災

災害が起きた過去を忘れず、教訓に。

令和元年9月9日 台風15号



近年、全国各地で気候変動による風水害や、地殻変動による地震などの災害が多く発生しています。

その規模は、甚大な被害につながる可能性が高くなってきています。これまでに経験したことのない災害がいつ・どこで起こるのか。私たちが日ごろから何を意識し、どのような備えが必要か、ご家族でそして地域で一緒に考えてみましょう。

災害の被害を最小限に抑えるためには、自助・共助・公助それぞれが連携することが大切です。

大きな災害が発生すると、役場などからの支援には時間がかかる場合があります。そのため、被害をできるだけ少なくするために、自分を守る「自助」と地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」がとても重要となります。

日ごろから自分で行える備えや行動を把握し、自主防災組織の活動に積極的に参加するなど、災害に強い地域をつくりましょう。